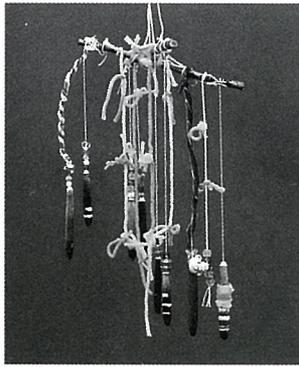




4年 高嶋 智美さん



『風でユラユラ』

※風でユラユラ
ゆれるものを
作りました。
ビーズ、毛糸：
で飾りをつけ
ました。



1年 土屋 英毅くん



『カマキリとあそんだよ』

※カマキリに手
をかまれてい
たかったけど
がんばってか
いたよ。

あつまれみんなの力作



『絵に表したいお話』



5年 楊 為騰くん

※ある日、地球
にいん石が落
ちてきた様子
を物語にしま
した。



『たくさんとれたよ
ラッカセイ』

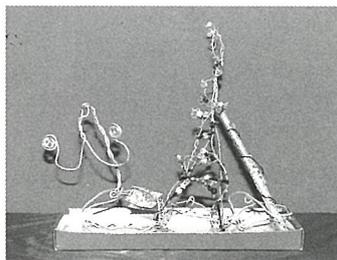


2年 鈴木ひとみさん

※たねをまいて
育てたラッカ
セイが大き
くなりました。
たくさん実が
なりました。



6年 古川 和明くん

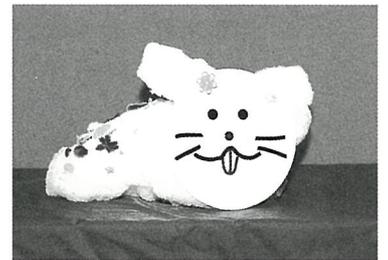


『マジカルタワー』

※びみょうな形
を作るのをが
んばった。
アルミの筒を
工夫した。



3年 土屋 愛理さん



『かざりうさぎ』

※もこもこな白
いうさぎにお
しゃれなかざ
りをたくさん
つけてかざり
ました。



ひかり歌壇



伊藤 定男(尾 垂)
蟋蟀の愛呼ぶ唄か囁きか
關に拡がる声は渦巻く
こおろぎが相手を求めてしきりに
鳴いている

高梨 キヨ(長 塚)
ゆく秋の刻惜しむがに冷える夜の
關伝えくる一つこおろぎ
秋の夜長を惜しむようにこおろぎ
が淋しく鳴いている

越川 義則(二 又)
蟋蟀を取ってとせがまれ虫かごに
野菜くず入れ孫の目輝やく
孫への愛情が滲みでている

安田 和子(作間内)
多摩川を渡し舟にてゆったりと
祖母と渡し舟の幼な日あり
祖母と多摩川を渡し舟で渡っていた
遠い日の思い出

評者詠 鈴木甲子幸
酔芙蓉ま白に咲きて雨に濡れ
酔うこともなく生命終われり